

広報

のぼり

主な内容

- 家庭・地域・職場に「あいさつ運動」の輪を 第8回市民憲章推進会議……………2P
- 健康優良の五家庭を表彰—国民健康保険—……………2P
- 58年度市立保育所 入所児童を募集します……………3P

● No. 367 ● 昭和58年3月15日発行 ● 発行/北海道登別市 ● 編集/総務部企画広報課 ● 印刷/北海印刷



響け天使の歌声

市内初の少年少女合唱団が誕生

このほど、市内初の少年少女合唱団が誕生し、3月4日、青少年会館で1回目の練習が行われました。

同合唱団は、音楽を通じて子どもたちの健全な育成に役立てようと、市内小・中学校の5人の先生を中心に、幌別地区の小学3年生から6年生までの児童を対象として結成されました。

この日は、約100人の団員が出席。呼吸を整えたり、腹筋を鍛えるための“歌の体操”をはきんで、早くも本格的な練習に入りましたが、歌の好きな子が集まっているだけに、どの子も目を輝やかせ、元気いっぱい声を出していました。

同合唱団では、今後、週1回の練習を重ね、定期的に発表会を開いていく計画で、少年少女たちの澄んだ歌声が聴けるのも、もう真近です。

3^{'83}.15

家庭・地域・職場に

「あいさつ運動」の輪を

第8回 市民憲章推進会議

ようにしたところ、三日後には、子どもたちからあいさつされるようになってきた。」

また、常盤町内会からは「買い物や銀行などでも、感謝の気持ちで、ありがたう、という言葉をかけることによって、心の窓が開けてきた。」という事例が報告されました。

まとめとしては、「あいさつ運動」を実践に移す段階を迎えたとし、今後は町内会の役員や各種団体のリーダーが率先して家庭をはじめ隣近所、職場でも勇気を持ってあいさつをし、「あいさつ運動」の輪を広げてゆくことを確認しました。

第二分科会

環境美化運動の推進

市民憲章推進協議会では、「憲章で築こう個性豊かな明日の街づくり」をテーマに、二月二十二日、中央公民館で第八回市民憲章推進会議を開催しました。

同会議は、市民憲章の浸透と具体的な運動の展開方向を探ろうと毎年開いているもので、今回は約百五十人が出席し、講演や分科会さらに昨年募集した「あいさつ運動」の標語入選者の表彰式などが行なわれました。

今号では、三分科会出された主な意見や提言を、紹介します。

第一分科会

あいさつ運動の推進

昨年度から取り組んだ「あいさつ運動」をさらに進めようと、活発な話し合いが行なわれました。

具体的な活動として、登録本町会から「毎朝、登校時に通学路を歩き、おはよう」と声をかける



とを学ばせる。「子ども会のない町内会には、組織の結成を働きかける。」といった提言が出されました。

犬の登録と 狂犬病予防注射

各地域での取り組みが発表され、いかに一人ひとりの心構え、行動が大切であるかが話し合われました。

第三分科会

青少年の 健全育成運動の推進

「自分たちが遊びを考えた時代とは違い、オモチャの与え過ぎなど、両親の過保護が目立つ。」といった意見が多く出され、校内暴力や家庭内暴力が問題になっていくだけに、活発な議論が交わされました。

健全育成への方向づけとして、「学力本意ではなく、子どもの特性を生かした指導が必要。」「老人や地域の人たちとの交流の機会をつくる。」「廃品回収などの活動をとおして、社会に貢献するこ

健康優良の五家庭を表彰

国民健康保険

市では、二月二十三日、国民健康保険に加入している家庭の中から、五年以上一度も病院にからず、国保税を完納している健康優良の五家庭を市役所に招き、感謝状と記念品を贈りました。

また、同じく一年以上二百一世帯、三年以上二十三世帯にも記念品を贈り、保険事業への協力と日

五十八年度の畜犬登録と第一期狂犬病予防注射を下表の日程で行います。

- ◎登録：年1回
- ◎狂犬病予防注射：年2回
- ◎登録・注射料
- ▽登録料 一頭/2、1000円
- ▽注射料 一頭/1、7000円
- ※注射料は、期間内のみ1、7000円です。往診の場合は、別に往診料が必要です。
- ※登録および予防注射をしないで入畜に危害を加えた犬は、殺処分になることがありますので、必ず受けください。
- 犬についてのお問い合わせは、清掃事務所(Ⅱ⑤2005)へご連絡ください。

4/5		4/4		4/3		4/2		4/1		月日
(火)		(月)		(日)		(土)		(金)		曜日
14:25 15:00	13:10 14:10	11:30 12:10	10:00 11:20	13:45 15:00	13:00 13:30	11:30 12:00	10:00 11:00	11:15 12:00	10:00 11:00	14:20 15:20
横山商店前	ハマナス団地	警察支所前	新川町二丁目 三番建設前	津村商店前	緑町二丁目	若草町六丁目 高橋商店前	美園町三丁目 ひまわり園前	美園町五丁目 美園児童センター前	美園町六丁目 松葉園入口	警察支所前
4/12	4/8	4/7	4/6	月日	曜日	時間	実施場所	時間	実施場所	曜日
14:50 15:30	14:10 14:40	13:00 14:00	11:30 12:00	10:40 11:10	10:00 10:20	15:00 15:20	14:20 14:50	13:40 14:10	13:00 13:30	11:00 12:00
中登別 小森商店前	中登別 総合グラウンドバス停横	登別温泉公民館前	ホテル万世閣前	登別温泉	第一湯本前	新登別	カルルス温泉町オロフレ	千歳町六丁目 桜庭水部前	高橋商店前	高橋商店前
14:10 14:40	13:00 14:00	11:30 12:00	10:40 11:10	10:00 10:20	15:00 15:20	14:20 14:50	13:40 14:10	13:00 13:30	11:00 12:00	10:00 10:50
中登別 小森商店前	中登別 総合グラウンドバス停横	登別温泉公民館前	ホテル万世閣前	登別温泉	第一湯本前	新登別	カルルス温泉町オロフレ	千歳町六丁目 桜庭水部前	高橋商店前	高橋商店前

犬による事故がないよう、みなで協力し、正しい飼い方を、
◎号は休日です。平日こられないかたは、この日に登録と注射を受けましょう。
◎番号、札内、川上地区の対象の各戸の巡回は、宛先に行います。

58年度市立保育所

入所児童を募集します



▽申請書の交付 3月15日から社会課および各支所で交付し、受け付けは、各面接会場で行います。

▽入所資格 満3歳以上(富士・鷺別・栄町・幌別東・桜木の各保育所は、生後6カ月以上)で、次の家庭条件にある幼児、児童です。

○母親が昼間家庭外で仕事をしたり、家庭内で子どもと離れて家事以外の仕事をするため保育できない家庭。

○母親のいない家庭。

○母親の出産、病気などで保育のできない家庭。

▽保育所別(所在地) 募集児童数
○富士保育所(富士町7丁目2)

教育委員会事務局 移転のお知らせ

市民会館の完成によって、四月一日から、教育委員会関係事務(管理課・社会教育課)は、同会館で行うことになりましたので、お知らせします。また、市民会館のオープン予定は、6月1日となっています。

▽新住所 富士町7丁目33番地(旧⑧1100)

保育所面接日程・会場

第1希望保育所	面接月日	面接時間	面接会場
登録温泉保育所	3月22日	15:00~17:00	登録温泉保育所
富浦保育所	3月23日	13:00~17:00	富浦保育所
登録保育所	3月23日	13:00~17:00	登録保育所
幌別東・富士・桜木保育所	3月24日	13:00~17:00	中央公民館
鷺別・栄町・美園保育所	3月25日	13:00~17:00	鷺別公民館

番地1) : 二〇名
○幌別東保育所(幌別町3丁目17番地4) : 二〇名
○鷺別保育所(鷺別町4丁目30番地18) : 二〇名

新着図書案内

市立図書館
⑤-4324

けものづくし(別役実) 西武王国(上之郷利昭) 水府(津島佑子) ととやのたわごと(保科武) 女性科学者ノート(中村桂子) 清張古代史記(松本清張) ちょっとすてきななし話(西川勢津子) したたかな敗者たち(近藤紘一) サケよ、豊平川をのぼれ(吉村昌一) 雲の階段(渡辺淳一) 影の姉妹(佐々木丸美) 田中角栄はまだ釈明せず(立花隆) 法医学教室の午後(西丸与一) アフリカ33景(伊藤正孝) わたしの乳房再建(千葉敦子) ニッポン丸はどこへ行く(青木慧) 母ちゃんの黄色いトラック(深見裕子) 翹べない身体(三橋修) 我が愛流れと足跡(石垣綾子) 単純な生活(阿部昭) ときえ忘れて(虫明重呂無) 断作戦(古山高麗雄) 私のなかの「ユダヤ人」(広河ルテイ) 北の暮らし歳時記(伊藤隆一) 非行少年なんていない(板垣弥之助) 三五郎ララバイ(村松友視) 裸足(木崎さと子) 秀衡の漆(三好京三) 黒船屋の女(栗本薫) 愛の時代(瀬戸内晴美) 家の中(中里恒子) ちいさなモスクワ、あなたに(浅井京子)

自動車事故による賠償と対策——講習会が開かれます

年々、全国的に交通事故が増加していますが、「交通事故」による賠償金は、企業に産物の一つの原因にもなっています。

登別商工会議所では、こうした賠償問題と対策に関する講習会を次のとおり開催します。

一般のかたも受講できますのでお気軽にご参加ください。

▽日時 3月23日(水) 午後1時30分から

▽会場 登別商工会館(国鉄幌別駅西口前)

▽講師 弁護士 中村 築守氏

▽受講料 無料

巡回日のお知らせ

移動図書館車 こぐま号

移動図書館車こぐま号の巡回日程(五十八年四月一日~九月三十日)をお告知いたします。なおご利用の際は、次の点にご注意ください。

- ▽貸出冊数は1人につき3冊を限度とします。
- ▽必ず返納期日を守ること。
- ▽また貸しをしないこと。
- ▽登録者本人以外は、貸し出しをしません。
- ▽巡回は月2回ですが、祝祭日は休みとなります。
- ▽荒天の日は、中止することがありますのでご了承ください。
- ※詳しくは、登別市立図書館(旧⑤4324)にお問い合わせください。

第24・土曜	第24・金曜	第24・木曜	第24・水曜	第13・土曜	第13・金曜	第13・木曜	第13・水曜	曜日
登録保育所前	登録児童館前	牧口商店前	札内小学校	紅葉谷団地	温泉公民館前	バラダイス前	オロフレ荘前	小林商店前
15:00~15:40	14:00~14:40	13:10~13:50	11:00~11:30	10:40~11:10	15:00~15:40	14:30~15:10	13:40~14:20	11:20~12:00
9日・23日	8日・22日	14日・28日	13日・27日	2日・16日	1日・15日	7日・21日	6日・20日	4月
14日・28日	13日・27日	12日・26日	11日・25日	7日・21日	6日・20日	—・19日	4日・18日	5月
11日・25日	10日・24日	9日・23日	8日・22日	4日・18日	3日・17日	2日・16日	1日・15日	6月
9日・23日	8日・22日	14日・28日	13日・27日	2日・16日	1日・15日	7日・21日	6日・20日	7月
13日・27日	12日・26日	11日・25日	10日・24日	6日・20日	5日・19日	4日・18日	3日・17日	8月
10日・24日	9日・—	8日・22日	14日・28日	3日・17日	2日・16日	1日・—	7日・21日	9月

胃がん検診

早期発見で 確かな健康を

がんは、年々増加しており、市内でも毎年三人に一人が、胃がんで死亡しています。中でも、胃がんで原因で亡くなる人は三十四人に一人の割合で、断然トップとなっています。

胃がんの治療方法は、早期発見、早期治療ですが、市内でも「胃がん検診」により、毎年、数人が

総死亡に占めるがんの割合



がん死亡に占める胃がんの割合



〈S54~56、日胆の保健衛生から〉

健康相談

- ▽実施月日
 - 4月6日：警別公民館
 - 4月7日：労働福祉センター
 - 4月20日：婦人センター
- ▽受付時間
 - 午前の部：10時～10時30分
 - 午後の部：1時～1時30分
- ▽内容
 - 午前：成人病、妊婦、家族計画、幼児（7ヵ月児を除く）の各相談。午後：7ヵ月児相談（57年9月出生児）
- ▽用意するもの
 - 母子健康手帳、

乳児相談

- ▽内容
 - 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導
- ▽日程・会場・対象地区
 - 3月24日：警別公民館（警別地区）
 - 3月25日：労働福祉センター（幌別地区）
 - 3月29日：婦人センター（登別温泉・登別地区）

股関節脱臼検査

- ▽対象児
 - 生後3ヵ月～6ヵ月児
- ▽実施月日
 - 3月25日
- ▽受付時間
 - 午後2時～2時30分
- ▽会場
 - 労働福祉センター
- ▽料金
 - 920円（おつりのないようお願いします）
- ▽持参するもの
 - 母子健康手帳、換えオムツ

予防接種

- 三種混合（百日せき、ジフテリア、破傷風）
 - ▽対象児
 - 生後24ヵ月から48ヵ月未満の幼児。
 - ▽接種の方法
 - 第一期：3週間から8週間の間隔で3回接種。第二期：一期終了後12ヵ月から18ヵ月までの間で1回接種。
- 破傷風
 - ▽対象児
 - 乳幼児期に三種混合、または二種混合をうけていない希望者。
 - ▽接種の方法
 - 第一期：4週間から8週間の間隔で2回接種。第二期：一期終了後6ヵ月から18ヵ月までの間で1回接種。
- 日本脳炎
 - ▽対象者
 - 3歳以上の希望者で道外転出者、および道外旅行者のみ対象。
 - ▽接種の方法
 - 第一期：1週間から2週間の間隔で2回接種。第二期：一期終了後12ヵ月後に1回接種。

無料法律相談

- 交通事故、金銭貸借、損害賠償、離婚など、法律問題でお困りのかたはご利用ください。札幌弁護士会室蘭支部の弁護士二人が相談をお受けします。
- 相談ご希望のかたは、あらかじめ申し込みください。

会場	受付時間	予 防 接 種 名		
		三種混合	破傷風	日本脳炎
ひまわり園	13:00~13:20	4月22日	—	—
警別公民館	13:30~14:00	4月22日	—	—
登別公民館 (登別支所隣り)	13:00~13:30	4月20日	—	—
国立登別病院	14:00~14:20	4月20日	—	—
労働福祉センター (市民プール隣り)	13:00~13:30	4月5日	—	4月5日
		4月12日	4月5日	—
		4月26日	—	4月12日

ので、各自、病院または医院で接種を受けてください。

受診券が届かない場合は、保健衛生課（Ⅱ⑤）2111内線249へご連絡ください。

◎接種上の注意

▽子どもの健康状態の良好な時に接種する。▽接種前日は入浴し、当日は清潔な肌着を着用する。▽体温は必ず家で計つてくる。▽母子健康手帳を持参する。▽接種前後に激しい運動をさせない。▽できるだけ母親が付き添う。▽接種当日は入浴させない。

◎次に該当する場合は、予防接種を受けることができません。

ご寄贈ありがとうございます
ごぞいます(敬称略)



- ▽発熱または、著しい栄養障害、心臓、じん臓、肝臓の病気にかかっている。▽アレルギー体質、または副反応を起こしたことがある。▽最近1年くらいの間に、けいれんやひきつけを起こしたことがある。▽ポリオ、風しん、はしか、BCGの予防接種を受けて1ヵ月を過ぎていない。▽風しん、はしか、水ぼうそう、おたふくかぜにかかって1ヵ月を過ぎていない。▽その他、予防接種をうけることが不適当な状態にある。
- 《社会福祉協議会(愛情銀行)》
 - ▽現金寄贈 三好クニ、登別民謡連合会、八十田孝吉、匿名一件
 - ▽物品寄贈 若草小学校PTA、中川恵弘、匿名一件
- ▽古切手寄贈 幌別東小学校児童会、上田商事、透輝寺少年研修館、武田靖之、工藤角蔵、花原ヨシコ
- 《のぞみ園・保育所》
 - ▽現金寄贈 北海道新聞社蘭文会
 - ▽物品寄贈 萩野貞、山本佳秋、新山三郎、登別市軽音楽協会、北海道コカ・コーラボトリング
- 《一般寄付》
 - ▽現金寄贈 伝法谷京子、山崎興一、近藤義明
 - ▽物品寄贈 小袖会、日本赤十字社登別市地区、佐々木耕朗

ふれあう心の合言葉
「未来をつくる青少年の、健全な夢の育つまちをつくりましょう。」